

日立シニア会

第26号

発行
平成21年9月1日

大みかゴルフ日立シニア会会報



会員増強に皆様方の御協力を

副会長 菅野 宏



昭和30年にゴルフ同好会が発足して以来、私は現役時代から大みかゴルフコースにお世話になり、また定年後は役員の方々に大変お世話になってきた。常々これに報いたいと考えていたところ、この度、会員増強の大役を命ぜられ、お役にたてるよい機会と思ったが、同時にその責任の重大さを痛感している。

現在、シニア会は平成13年の500名を超える会員数から年々減少し、このまま推移すれば、平成24年に200名、平成28年には100名になってしまう。これでは会の円滑な運営が、非常に困難になることが予測されることから、定年間近のジュニア会員を含め入会者の増加を図ることが必須になってきた。

昭和11年に小平翁が従業員の福利厚生施設の一環として、心身育成を期して私財を投じて造った大みかゴルフコースは、戦後の混乱期には閉鎖も心配される程であったが、昭和38年には現在の8ホールまで回復された。更に10年後に発足されたシニア会を、これを引き継いだ我々シニア会会員は、半ば義務として、その隆盛を維持していく必要がある。このため、今回新たに、会員増強担当役員を決め、シニア会の会員増強を図ることになったわけである。

会員資格、組の編成、運営経費、委員会活動、OGS会との連携等々の課題を解決しながら、浪平翁がワンストロークもあるそかにせずプレーされたように、一步一步シニア会の隆盛に貢献していきたい。

加齢の甘え

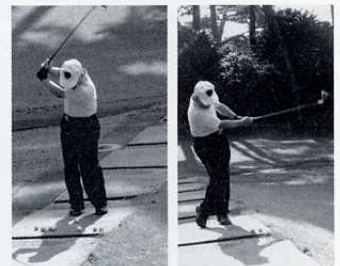


A 組
鈴木 博之

たまたま第211回の日立シニア会合同コンペで10位となった。最近の調子からは十分に優勝できるとの意気込みでスタートしたが、残念ながら後半乱れて不本意な成績となった。それは自己責任として諦めるとして、総会の席で濫口広報委員長より、「今回から5位と10位の者は会報に投稿せよ」との指示が出た。反省の弁を書くべきかあるいは喜びの声を書くべきか迷った。更に、私は最近多くの人が見るような文章を書いていないため、正直なところ何を書くべきか少々負担に感じた。しかし昔を考えると、「会議の席上でもし指名を受けた場合は、その場で直ちに15分

間くらい話すことができるよう」教育を受けたものである。それが数行の投稿におろろろするようでは情けない。この件を通じて、最近とかく面倒なことから歳の所為にして逃げようとしている自分に気が付いた。

この現象を考えると、「俺はまだまだ若い。これからも向上していけるんだ」とのプラス思考と、「否もう歳だから無理だ」と自分に言い訳をするマイナス思考の両面を常に共有しているようである。それが加齢と共に後者の傾向が強くなる。例えば車道を無理に横断する老人の心境として「未だ俺は若いから大丈夫渡れる」という面と、「横断歩道は遠いので年寄りには大変だから違反は大目に見てくれ」との二面が働いている。今回もスタートまでパターとアプローチの練習を熱心にやり、プラス思考で燃えていた。後半疲れた頃からマイナス思考が始まり、プラス思考に転換する努力をしない結果、情けない成績になってしまった。投稿文を書くうちに、最近の自分がプラス思考の努力をしてもいないくせに、ゴルフや囲碁等が下手になっていることをすべて加齢の所為にしていくことに気が付き、大いに反省している。



スタート前はいつも練習

健康を支えるG&G



B 組
正岡 功

今、私の健康を支えているのは2つのG、即ちゴルフと囲碁と言えよう。どちらも実力に応じてハンデがもらえるので、実力の上下に関係なく、精一杯のプレーができ楽しめる。

ゴルフは日立シニア会、囲碁は日立社友会をベースに、平均月2回程度の頻度である。3～4年前からは更に、昼間ゴルフを行い、夕方から食事をし酒を酌み交わしながら囲碁3局を打つ仲間の会に誘われ楽しんでいる。ゴルフ、囲碁共に、脳を使う競技であり、これが体力と知力の衰え予防に一役かっている。

ゴルフでは、かなり前からスコアの他にショットの出来不出来を3段階に分けて記録し、帰って振り返り、改善すべき点を考えるようにしている。また囲碁では、その場で棋譜は書けないので、家に帰ってから記憶を辿ってできるところ迄の棋譜を作ることを習慣にしている。50～100手も思い出せば上等の方であるが、数十手しか思い出せない日もある。良く考えて打った場合は思い出せるのに、手拍子や感情が先走って打った手はなかなか思い出せない。

脳科学者の茂木健一郎博士は記憶を振り返ることが、脳活性化のために有効なことを説いている。一度貯えた記憶を再び呼び起し、現実と想像(こうやったらと思う)とを具体的に比較する“後悔”が自分を育てるのに有効として奨めている。私の場合腕前は上がっていないが、ゴルフと囲碁は脳活性化と共に、楽しく老後を過ごせる手段として効果があると信じ、今後でもできる限り続けていきたいと考えている。



友人と囲碁を楽しむ

ゴルフ大好き人間の独り言



B組
橋本 宏

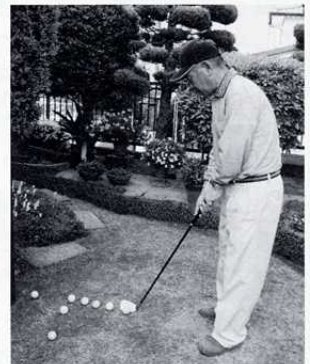
日は無理かなと思っても、次の朝にはすっかり平熱に戻るから不思議だ。部長杯コンペの前日に仕事で徹夜して、家族の制止を振り切って参加したのを覚えている。若さと言えばそれまでだがやはりゴルフ大好き人間である。

現役を退いてからは健康を意識してラウンドを楽しむようになった。青空の下、広いフェアウェイで気の置けない仲間と会話を楽しみながらボールを打ち興じれば、気分爽快である。しかしミスショットやスリーパットが重なると、一転雰囲気を楽しむ余裕を失う。修業が足りないからである。かと言って練習場通いやレッスンプロに教わったり、ゴルフ理論を勉強したりというところまではいかず、せいぜいテレビ番組や雑誌を時折見るくらいで、日々独り合点と試行錯誤を繰り返している。

歳を重ねる毎に飛距離が落ち、腕前の向上は望めないが、正確なアプローチとパターでその分をカバーし、スコアの落ち込みを少しでも食い止めたいと願う今日この頃である。

昭和45年、35歳の時に上司の勧めでゴルフを始めてから40年近くになる。始めた頃は家のローン返済で経済的に余裕が無く、それでもコースや練習場通いを続けられたのはひとえに女房のお蔭だと感謝している。ゴルフ会員権購入で損失を被った時にも笑って受け流してくれた。

「ゴルフの唯一の欠点は面白すぎることだ」は私の好きな格言ですが、この欠点の魅力にはまって今日に至っている。現役の頃は大雨、強風、降雪でもゴルフ場がクローズしない限り喜んで出かけた。前の晩に高熱を出して明日は無理かなと思っても、次の朝にはすっかり平熱に戻るから不思議だ。部長杯コンペの前日に仕事で徹夜して、家族の制止を振り切って参加したのを覚えている。若さと言えばそれまでだがやはりゴルフ大好き人間である。



庭先で日々の練習

クラブもボールも『トブングダ』



C組
和田 辰治

がミシガン湖の近くで、夏場は夜9時まで明るく、仕事帰りに9ホールのプレーを楽しんだりもした。

しかし腕前は上達しないが、それ以来クラブにこだわり、ウィルソン、リンクス、ミスノなどなどを試した。現在ハンデ16、ある倶楽部の月例に出ている。

最近ではネーミングにこだわり『トブングダ』を愛用し、ちょいちょい入賞の喜びを味わっている。名前がいかに飛びそうで、好きなクラブになった。やっと良きパートナーに出会ったと喜んでいる。先日、ゴルフショップでボールも『トブングダ』を見つけ、これに決めた。クラブもボールも同じ名前、こんな具合の良いネーミングで、今日も飛んで欲しいと祈りを込め『ナイスショット』合掌。

私がゴルフの手ほどきを受けたのは、1971年の秋と記憶している。水車ケーシングの据付で、米国に出張中のあるところであった。「こんな長い棒でよくも当てて、飛ばせるもんだ」と思ったのが第一印象であった。

休日の練習場で先輩諸兄の指導を受けている写真が一枚残っていた。多分空振りでもみんなに笑われたものと思う。それ以来、38年間飽きずに棒振りを楽しんでいる。クラブの購入は、当時200ドル位で、ジャックニクラウス氏のゴールデンベアを買わされた。ソールの薄いクラブで、うまく振り抜くことができなかった。滞在した場所



フォームは良いがボールが残る

ゴルフ随想

お蔭様で元気ハツラツ
「あれから三十年!」



D 組
緑川 正和

思いを巡らせばゴルフを始めて30年余、今は亡き当時の課長から「仕事のつもりでゴルフもやれ!」と厳命を受けハーフセットを購入。クラブのシールを剥がす間もなく、水戸GCのコース第1打でゴルフ人生をスタート。「当たった!」と安心した途端ボールは無情にも左の池に吸い込まれ、OBでのスタートは今でも鮮烈な思い出である。

4年前自身がOBとなった。ゴルフと好きな歴史探訪、諸々の趣味や経験を生かしたエンジニアリングの仕事を味付けにして、元気ハツラツとシニアライフを満喫して

いる。そして、これもゴルフの飽きない楽しみのお蔭と、当時の上長に感謝している。「あれから三十年!」家内に内緒(今ではバレてるが)で買った会員権も今では何十分の一かに下落した。年平均40回前後のプレー費の累計を考えれば大型のベンツかBMWを乗りつぶしてもお釣りが来る勘定であるが、時の流れに身を任せ、愛しき日々を送れた喜びの価値はそれ以上と思っている。

目標のJGAハンデキャップ15まであと3つ。飽くなきチャレンジを続け、目下発展途上を自称しているが、二日酔いの日や連チャン二日目では「除夜の鐘」だったり「百獣の王」も時々あり、全く学習効果を出せていない。だがこれもチャレンジへの刺激とその機会に感謝している。

気分さわやかに、いつもの如く90を切る目標(あくまでも目標!)で頑張り続けるつもりである。



30数年前のティーショット

ゴルフと健康診断



D 組
華園 雅信

私の知人にゴルフを楽しむことによって大病を事前にチェックできて、80歳の現在でも、エイジシューターを目指す元気な方がいる。その方は60歳の頃、ある日を境に急激にスコアが纏らなくなったという。丁度多忙な時期と重なっていたため、練習不足か心労のためと軽く考え、数カ月そのまま放置していたがスコアの改善が認められない。家族の方が心配し、健康診断を受けるよう勧めたこともあり、脳ドックを受診した。その結果、脳梗塞の痕が認められ、その影響で平衡感覚の低下が起こっていると診断された。そこで急遽リハビリを開始し、1年

後にはメンバーであるコースで優勝するまで回復し、エイジシューターにあと1歩のところという。

この話を最近の自分に当てはめてみると気になる二つの現象がある。その一つは前半に比べ後半のスコアが纏らないこと。もう一つは、突然大叩きが続くことである。前者は体力が落ちてきたためと推察し、万歩計を付けて運動量を確保しようとする対策が、今のところ効果を上げている。後者はプレーの頻度を増やし、健康増進による効果をチェック中。但し、家族からはゴルフを数多くしたいための理由付けと冷ややかに見られている。真の原因は実力不足と冷静さの維持が出来ないこと。この基本課題の解決には時間が掛かりそうである。



千波湖遊歩道でのウォーキング

楽しく健康な生活を目指して A組 皆川 公



勤務先に突然妻から『トイレが血の海だが、今日入った？』との電話。翌日病院に行ったら、即入院となり種々検査の結果、直腸の悪性腫瘍とのことで、手術を余儀なくされた。以前から痔だと思っていたので、ショックであった。手術後一番困ったことは、神経を切断したので、普通に尿の排出ができないことである。時計を見ながら、尿道の先から20cmの管を通し排尿を行った。勿論男性機能も失った。肛門の近くなので、人工肛門との話があったがゴルフが出来なくなるので、出口付近で縫ってもらった。これは後のメンテナンスを考慮して良かったが後遺症の原因となった。今でも疲れたり、体調が悪いと便秘となり、腸閉塞を起こすことがある。4～5回/年の発症で7泊もさせられては堪らない。そこでゴルフのための体作りとして、雨が降っても、毎日の散歩を実施した。散歩も変化があり楽しいものである。昨年の夏の暑い日に、水分不足で足が吊り、腸閉塞気味で病院へ行ったら、熱中症も併発しているとのことで、血液がドロドロで酷い目にあった。

老いは足からと言うが、すぐに足のふくら脛、太ももが疲れ、大みかの5番坂はもとより、乗用カートに先に行かれると、追いつくのに呼吸が苦しくなる。腹にガスが溜まった状況下では尚更である。後期高齢者の仲間入りをする前から、いつの間にか散歩はしなくなり、盆栽の手入れ、家事等をしようにしても、テレビの前に座ると億劫になり、後送りになる始末である。それでもゴルフを中心とした生活なので、パソコンの使用を少なくし、無理をせず、健康管理に注意し、いつまでもゴルフを続けたいと思う。しかし、毎日が遊び中心の生産性のない生活で、これで良いのであろうかと思う今日この頃である。



盆栽



剪定の合間に

胃癌から復活しました

C組 稲田 周三



昨年8月、久しぶりの人間ドッグで胃癌が見つかった。外科医は発見が早かったことと、患部が胃の出口付近なので摘出しても胃の半分位は残せるだろうとのことだった。25日に手術し精密検査した結果、患部に最も近いリンパ節に一カ所のみ転移で、抗癌剤治療は不要とのことで2週間後の10月9日に無事退院できた。退院後は体重が62kgから56kgとなってしまう、回復の食事はおかゆを少しずつ食することから始めた。体力回復のため、退院の翌日から1kmを15分で歩き始めたが、1カ月後には5kmを1時間と以前のペースまで戻すことができた。1カ月検診では再発も転移も認められず、食事は腹8分をゆっくり摂れば、ゴルフ、長距離ウォーキング、晩酌も以前と同じペースで良いと診断された。

ゴルフの再開は、11月13日のシニア会B組競技会の競技委員の手伝いからスタートした。2カ月ぶりのゴルフだったが、大地を踏みしめながらプレーする楽しさを満喫し、翌週のC組競技会から本格的に復帰できた。その後、12月には何と自己最多の月9回もプレーできるまで体力を回復した。2月12日のC組競技会では、グロス75のBG優勝を果たした。

今年になってからも8月末までに41回もプレーし、完全に復活できたと確信した。3カ月検診でも再発や転移は認められず、思いっきりゴルフや長距離ウォーキング、写真撮影などの野外活動をして、悔いが残らないようにと思っている。これからも皆様と一緒にプレーしたいと思っていますのでよろしくお願い致します。



筆者

快気祝いで家族全員集合

私の故郷は静岡県伊豆の南端

B組 高橋 博



私の生まれは静岡県東部の南伊豆町です。南伊豆町は伊豆半島の南端の町で石廊崎灯台のある所です。

静岡の自慢はやはり日本一の富士の山。その他に農産物はお茶とみかん、水産物はまぐろと養殖うなぎ、工業製品は楽器とオートバイ、製紙等の産物がすぐ思い浮かびます。どれもかつては日本一を誇ったものです。

地形的には北に富士山と南アルプスを望み、南は黒潮流れる太平洋に面している。その影響で温暖な気候に恵まれている。東西の長さは日本一で、江戸時代東海道五十三次のうち二十二宿場(駅)を有していました。

また、私の故郷伊豆の自慢は景観と海産物。先ずは金目鯛、下田に行かれたら新鮮な金目鯛の煮付けを食べてみて下さい。鮮度の良いものは絶品です。むろ鱈の干物と「はんば」も伊豆の名物です。「はんば」は岩海苔の一種で、一般の海苔より大葉で少し硬いが香りが良く、酒のつまみに適しています。

わが町(南伊豆町)の下賀茂温泉は強烈な塩湯で、源泉の湧湯温度は百度を超えているとのこと(自らは未確認ですが)、一度は入浴する価値があると思います。

ゴルフ場は、トーナメントが開催される所は何カ所かありますが、川奈でのプレーは如何でしょうか。伊東市街の南、伊豆急川奈駅の近くに大島コースと富士コースがあります。毎年行われるトーナメントの映像を見ておられるゴルフ好きの皆様には解説は不要と思います。



東海道五十三次の三島宿

盛岡の岩鷲山 (かんじゅさん)

D組 小原 三四郎



わが故郷岩手県盛岡市では岩手山(別名岩鷲山、2038m)が眺められる。市内に住んでいると、昔はどこの路地からも眺められた。-10℃前後の冬でも、30℃のお盆でも、いつも我々を見守っていてくれる存在だった。日立市に来て、一番寂しかったのは迫りくるような「お山」がないことだった。

日立を退職した50代後半に、縁あって神奈川県秦野市に単身赴任することになった。秦野市は旧神奈川工場のある街で日立の文字があちこちにあり、日立出身の私としても別の街の感がなく、とても居心地が良かった。それにも増して日本有数の

お山、丹沢山系、そして憧れの富士山が眺められ、まるで出身地のような地形であった。住んでいる東海村から片道5時間もかかるが、毎週末の往来も苦にならなかった。丹沢山系と富士山が今度はどんな眺めを見せてくれるのか楽しみになっていた。あっという間の6年間だった。

ところで題記の「岩鷲山」は高校の応援歌によく出てきたが、その謂れの「鷲」なるものを見たことがなかった。それが今年の4月7日の新聞にその意味たる記事と写真が載った。ああ・・・、これがそうなのか。写真のように山頂右側の雪解け模様が「鷲が羽を広げている」ように見えるのが由来だそうだ。本心、長生きしていて良かった。ここ数年、この模様は待ちに待った「春の訪れを告げる」桜の咲き初めの時期に見られるようになった。記事では「かつては、田植えの時期の目安だったが、ここ数年は暖冬の影響で4月に現れるようになった」そうだ。

この山が私の自慢の岩手山(南部富士)です。皆さんも東北に旅するときには是非ご覧あれ。



岩鷲山(南部富士岩手山)

卓球がもたらした人との出会い A組 角田 啓輔



私は昔卓球をやっており、それが縁で色々な方との出会いがありました。その中から主だった出会いを紹介します。

1. 昭和30年10月：フルシャフで行われたユニバーシアード大会の帰路モスクワに宿泊、ポストンマラソンの優勝者山田敬蔵選手と外出中、偶然にも旧ソ連に亡命した岡田嘉子さんと出会った。話は弾んだが彼女自身の現況には一切触れられず、当時の言論統制の厳しさを感じた。

2. 昭和32年2月：第24回世界選手権大会がストックホルムで開催された際に、北極回りの空路が開設された。その一番機に高松宮ご夫妻が同乗されており、激励のお言葉を頂き感激と共に大変元気付けられた。

3. 昭和47年9月：アジア大会が北京で行われた際、中国から招待され日本卓球OB団々長として訪中、周恩来首相と親しく会見することができた。日中国交回復を記念してのことだった。



筆者
山田敬蔵氏、
岡田嘉子さんと



筆者
高松宮ご夫妻と



筆者
周恩来首相と

SLに魅せられて

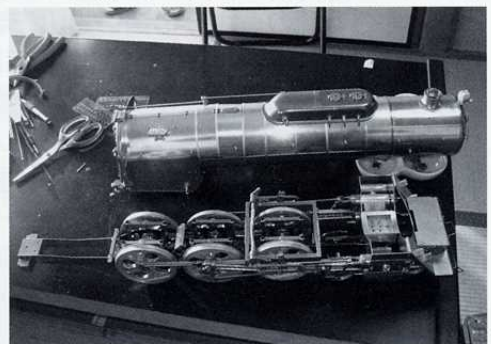
C組 関 幸一



20代後半から30代は、時間を見つけてはプラモデルの組み立てを行うのが趣味で、乗り物ばかり(クラシックカー、二輪車、船、飛行機など)作っていた。しばらく遠ざかっていたが、一昨年の9月に毎週発行される1~100号のSLシリーズ誌にSLの金属モデル(C62 2の1/24スケール)組み立て付きの案内を見て早速飛び付いた。子供の頃に見たあの勢い良く煙を噴き上げ、蒸気を足元から噴き出して、たくさんの客車や貨車を引っ張る勇壮な蒸気機関車の姿は、まさに憧れそのものであった。奇しくもC62 1、C62 2、C62 3は、戦後の昭和23年(1948)から日立製作所が戦時の物資輸送用蒸気機

関車のボイラーを利用して製作、旅客用として国鉄に納入したものである。これも何かの縁と思い、毎週マガジンと共に届く部品を心を込めて組み立てている。機械屋の私にとってはまさに宝物に匹敵する物である。現在のように全てコンピュータ制御される機構と違い、人間の手で動かすことを配慮したメカニックの塊である。

現役を離れて数年になるが、エンジニアにとって青春を蘇らせてくれる逸品である。今手元には87号が届いていて、あと13号(8月中旬)であの特急「つばめ」を引っ張った勇壮なSL(C62 2---全長950mm---1/24スケール)の完成である。



金属モデル「C62」組立中

二胡に魅せられて

C組 植田 千秋



私と二胡との出会いは2004年でした。その頃中国出身のチェン・ミンさんという二胡奏者がテレビに出演しており、その演奏のなんとも言えない哀愁をおびた音色に感動しました。定年後は元気で長生き、ピンピンコロリを目指しており、特にボケ予防は深刻に考えていました。私が二胡を始めた動機ですが、まずは、二胡は指の運動と、音符を読む脳の訓練になると思ったこと。第二に、二胡は手ごろな大きさで、値段も年金生活者に手が届き、メンテナンスもそう厄介でないこと。第三に、中国に縁ができ、中国文化に触れたいとの思いが相俟って、二胡への思いが一気に強くなりました。タイミング良く、水戸で中国出身の先生が指導されることを知り早速入門、習い始めて早や5年が経過しました。二胡の音色は約30cmの弦の間に5種類の調があり、それぞれに音階が1から5ポジションに刻まれており、押える指の位置が良い音色を生み出すのです。最初はギイギイと摩擦音に悩まされましたが、今ではひたちなか市の津田公民館で10名の仲間と月2回の練習を楽しんでいます。外部活動としては、腕試しも兼ねて水戸をはじめ各地の養護ホームを訪問演奏して、利用者の喜び笑顔？に接しております。

二胡をはじめて良かったと思うことは、一日の締めくくりとして、心静かに音色を聴くことに癒され、充実感を味わえることと更には趣味を同じくする異なった年齢の方々と同じ土俵で交流が出来ることです。二胡は中国が発祥地であり、日本には唐の時代に遣唐使がもたらしたと言われておりますので、その口マンを求め、シルクロードかモンゴルの大草原を訪れるのが将来の夢であります。



OB会での演奏（'09.6月）

さんさ時雨・りんご村から・恋・アイーダ

D組 深堀 敏夫



伊達政宗の出陣の唄とも、戦勝の唄とも言われている『さんさ時雨』は、私の生まれ故郷・宮城県の代表的な民謡の一つである。小学生の頃は大変な民謡ブームで、親父が自宅で民謡教室を開いていた所為か、『さんさ時雨』をはじめ大方の東北民謡に親しみを覚えるようになった。いわゆる“門前の小僧…効果”であった。

高校を卒業し日立に住むようになると、世の中は歌謡曲全盛時代。昭和30年代後半はふるさと演歌が主で、三橋美智也の『りんご村から』などの民謡調の唄を流しのお兄さんのギターと一緒に歌ったものだ。

時代は移り、カラオケが登場。シンガーソングライターの曲がわんさと流れ、キーの高い松山千春モノをよく唄うようになった。特に、♪たぶんあなたは～いつもの店で酒を呑んでクダをまいて～…まさに私のうしろ姿を歌詞にしたような『恋』が好きだ。

同窓会の宴席で私の『恋』を聴いていた村尾先輩（本誌25号の「オペラ道」を堪能）をご寄稿から、「オペラ合唱団でテノールパートを欲しがっている。ぜひ！」と誘われ入団して、なんと野外オペラ『アイーダ』に司祭役で出演してしまった。そう、“さんさ時雨・つながり”による変身とも言えよう。

今年はじめ、“さんさ時雨・つながり”でもある湊口広報委員長から熱心にリクルートされ、日立シニア会に入会させて頂いた。どのような“シニア会・つながり”が生まれるか？ 今から楽しみである。



松山千春の「恋」を唄う

温暖化と地域で考える

A組 川松 文夫



地球温暖化が加速し、暴走の兆候さえ見せ始めているのが世界の現実ではなからうか。これは、他ならぬ人間活動に伴う温室効果ガスの大気中への大量放出に起因しているためである。この40年で世界の人口は2倍、エネルギー消費量は2.5倍、経済規模は4.3倍に拡大している。また、この100年で平均気温が1℃上昇して、北極の氷が激減し、ヒマラヤの氷河が溶け出して、その下流の増水被害が増えている。その結果として、動植物の生態系に与える影響は計り知れないものがある。京都議定書で、温室効果ガス削減目標6%が義務付けられており、茨城県においても地球温暖化防止の行動計画が立てられて、対応している。私の住む東海村では、2005年に県内自治体としては初の行政、住民、企業が共同で40名からなるボランティア組織による「東海村地球温暖化対策地域協議会」を立ち上げ、私が会長を務めている。そして、2011年度までにCO₂10%削減を目標に活動している。

まずは、設立時の東海村総排出量の実態を把握し、ごみ減量、家庭省エネ、事業所エコ等にわたって毎年実態調査を行い、その成果をフォローしていくことにしている。具体的には、地域の環境を考える講演会を小学校学区単位で開催して普及啓蒙活動を行い、マイバック推進キャンペーン、家庭における省エネ化、マイカー利用時の省エネ化、クールビズ、ウォームビズ等にわたって実現のための推進運動を展開しています。



環境美化サークルメンバーと

小中学生の理数学力の向上をめざして

D組 畑山 直勝



この度、日立市と日立製作所の支援を得て、「日立理科クラブ」が開設され、去る5月9日に日立市教育プラザ2階で事務所の開所式を行いました。会員は日立製作所グループのOBで、技術者、研究者やモノづくりの匠(たくみ)など、約70人のエキスパートが参加しています。

私は、昨年春から、創設準備委員会でのボランティア活動に参加してきましたが、いよいよ実活動がスタートしてからも、引き続き事務局としてボランティアに励んでいます。

当クラブの活動内容は、大きく分けて次の3点です。

1. 教育の現場に根ざした小中学生の理数学力の向上支援

教育委員会の指導の下に「理科室のおじさん」の小学校への派遣や、小中学校への理科実験等の「授業支援」、中学生へのハイレベルな手づくり校外教室「理数アカデミー」など、具体的な活動を展開します。

2. 科学大好き・モノづくり大好き児童生徒を育てる環境の整備支援

事務所の中には「モノづくり工房」を開設し、工作実体験を通じて子どもたちに「科学する喜びとモノづくりの感動」を体験してもらいます。

3. 地域への社会貢献と会員の相互交流・研鑽

当クラブの持つ人的資源とノウハウをいろいろな機会を通じて地域やコミュニティにて活用していただき、社会貢献をしていきます。

日立理科クラブは、今後も更に活発な活動を展開する予定です。日立シニア会から多数の方が参加していますが、更に多くの方のご参加を歓迎致します。



開所式のテープカット

歴史探訪 (5)

孝行息子 喜代太郎

B組 薄 浩八



今から約200年前の寛政11年5月、13歳の幼き子供が静かにこの世を去りました。名は喜代太郎といい大変親孝行な息子でした。喜代太郎は、当時の久慈郡太田郷木崎里の僑戸の子供で、母を早く失い、父は脚を患い働く事ができず床に臥す毎日でした。生活は頗る貧しく食にありつけない状態でした。

喜代太郎は幼少時から奉公に出て働きましたが、生活は益々悪くなるばかりで父の病状も日ごとに悪くなり、食べるものもないどん底の生活でした。

喜代太郎11歳の時、父の看病のために実家に戻り、朝夕父の看病に努めました。看病の合間をみて、銭を求め一生懸命に働きましたが、それでも父に与える食にすら事欠く毎日でした。

たまたま、稗やあわ等を貰う場合があれば、自分で食することなく先ず父に供し、衣類を貰えば自分が着ることなく父の寒さ対策に廻していた。父の不浄も進んで処理し、夏には蚊を避けるために終宵葉を燃やしあるいは団扇で涼を与えた。寒い夜には自分の肌膚で暖めてやるなどあらゆることをしながら父を看病しました。

この孝行ぶりが藩に伝わり穀物若干、金銭若干の褒美が与えられました。喜代太郎の名は水戸藩全域に伝わりました。しかし、喜代太郎は1799年(寛政11年)5月8日に「暴熱発癇」し亡くなりました。13歳でした。この報に、郷土の人々全員が悲しみ、「痛惜せざる者なし」と言われ全国に知れ渡りました。

郷土の人々の計らいで、現在の常陸太田市木崎の「梅照院」に葬られました。当時は松樹をもって碑としていましたが、その後水戸藩の彰考館総裁「立原翠軒」の書で「孝子喜代太郎の墓」と銘した碑が建立されました。

現在の常陸太田市木崎二町の「梅照院」の境内には、墓標と墓碑そして碑文があります。一度見学され、現代の鑑として頂きたいものです。



孝子喜代太郎の墓



梅照院入口

シニア山柳(?) 入選五席「ゴシック」

- ご無沙汰と ボールが池に ご挨拶
- 前組の プレーが遅くて 汗が引く 青木 忠
- 今朝食べた てんぷら球に 乗り移り 赤塚 淳
- 老骨に 鞭打ちゴルフ 足が攀れ 阿部 章
- たらればで 優勝逃がした あの 池田 忠禧
- シニア会 帽子を取れば あなた誰 石川 皓
- 腰痛に なってやっとこ カみ消え 泉 勝夫
- バンカーで 遊ぶ幼時の 癖ぬけず 今井 信一
- 深呼吸 願いを込めて 第一打 梅村 和男
- テレビ観て プロの真似して 腰痛め 大阿久 勝
- 出来るなら クーリングオフに このホール 岡田 伸一
- ゴルフより 会話が楽し シニア会 川崎 寿夫
- 入れよと 強く願えば ニ打多く 佐藤 式也
- ミスショット 忘れられない 悪いくせ 志村 浩道
- ここの一番 火花のわりに 球飛ばず 須江 二郎
- 人よりも 飛ぶと思つて ミスショット 鈴木 昭
- ニューボール OBなるなど 願い打つ 鈴木 勝美
- 狙いはPAR カんだ結果は みんなパー 鈴木 正
- 砲台に 山勘ショット 楽バーデー 高根 健三
- 高根 元

16 ページの掲載分と合わせてご覧下さい。

競技会成績

第212回競技会成績

於 日立ゴルフクラブ

	優勝者のことば	順位	優勝	準優	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	BG
A組 4月9日	 <p>競技委員長という激務を降りて気楽になったためか、予想外のアンダースコアで優勝することができました。これも同伴者(山崎会長、佐野氏、田崎氏)との相性が良かったためと感謝しております。これからも上位入賞を目指して頑張ります。</p>	入賞者名	阿部章	五十嵐慧夫	名久井徳弥	川松文夫	角田啓輔	山崎精二	田崎健治	高根元	赤塚淳	中野三郎	五十嵐慧夫
		G	92	89	95	92	91	97	100	90	97	100	89
		H	26	18	23	19	17	21	24	13	19	22	
		N	66	71	72	73	74	76	76	77	78	78	
		新H	16	14	21								
BG同点 関谷 親文													
B組 4月16日	 <p>良き同伴競技者(阿部・長瀬・廣瀬さん)に恵まれ和気藹々と楽しいゴルフで優勝できました。ありがとうございました。あるプロの技を真似ようと練習しましたが未完のままコンペへ。無理せず我慢したのも怪我の巧妙。新しいテーマに挑戦し続けます。</p>	入賞者名	林正廣	石川皓	大阿久勝	羽鳥文夫	正岡功	広川利三	小田切亘	長瀬寿美雄	久保英章	橋本宏	久保英章
		G	87	100	99	88	102	104	106	87	85	92	85
		H	17	29	25	13	27	28	30	10	7	14	
		N	70	71	74	75	75	76	76	77	78	78	
		新H	12	24	22								
C組 4月16日	 <p>HSG入会10年目にして初優勝、おまけにベストグロス賞、NP賞を頂きありがとうございました。H21年度のチャンピオン戦出場資格取得で今年のHSGは気楽にプレー出来そうです。同伴競技者の小西さん、小田さん、田代さんに感謝致します。</p>	入賞者名	畔野信政	名取武	鈴木勝美	梅原昇	小西健司	幸田智一	広瀬利男	和田辰治	植田千秋	佐藤弑也	畔野信政
		G	82	87	90	92	83	96	99	89	90	96	82
		H	12	17	19	20	9	22	25	13	14	20	
		N	70	70	71	72	74	74	74	76	76	76	
		新H	8	13	16								
D組 4月9日	 <p>このところ、歳相応のスイングを心掛けているためか、アイアンのブレが少なくなってきた。適切なハンドでも頂戴した。加えて、良きパートナー(畑山氏、中村(喜)氏、斉藤(宏)氏)と好天に恵まれ、楽しいラウンドができたことが勝因と思う。欲を出さず、身の丈のゴルフを心掛けたい。</p>	入賞者名	鈴置昭	山野邦雄	飛田修二	浜田謙蔵	深堀敏夫	広瀬英貴	畑山直勝	小原三四郎	樋口修	緑川正和	山野邦雄
		G	87	75	94	91	96	85	85	88	95	96	75
		H	19	5	24	19	24新	11	10	13	19	20	
		N	68	70	70	72	72	74	75	75	76	76	
		新H	12	2	20								

第213回競技会成績

於 大みかゴルフコース

	優勝者のことば	順位	優勝	準優	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	BG
A組 5月7日	 <p>曇りで北東の風が強い日で、1回目を35で廻り今日も駄目かと諦めかけたが、2回目以降を26、27で廻り88のスコアで優勝することが出来ました。これも同伴者（吉田、石崎、鴈野）の皆様のお蔭と感謝申し上げます。</p>	入賞者名	茶園悦男	横田擴	青木忠	竹内孝	川松文夫	笠井大史	田崎健治	磯野昭	皆川公	石崎幸	坊坂明
		G	88	103	91	92	93	97	98	101	93	94	80
		H	18	32	18	19	19	23	24	27	17	17	
		N	70	71	73	73	74	74	74	74	76	17	
		新H	13	26	16								
B組 5月14日	 <p>優勝とベスグロを頂き驚いています。実は最近自分で呆れるほどホールのばらつきが大でした。そこで今日は、「全てのホールをボギーで行こう」と決心し、プレーしたのが良かったようです。同伴の橋本、八木、薄さんの変化のある楽しいプレーに心から感謝します。</p>	入賞者名	蓑輪勉	池田忠禧	高崎健三	中野文夫	橋本宏	藤本力	中津川恵一	曾根原隆士	久保英章	高橋博	蓑輪勉
		G	83	83	96	97	90	96	97	96	86	97	83
		H	10	9	22	22	14	20	21	19	7	18	
		N	73	74	74	75	76	76	76	77	79	79	
		新H	8	8	20								
池田 忠禧 BG同点													
C組 5月21日	 <p>五月晴れと同伴者の畔野さん、野田さん、渡邊さんに恵まれ、はからずも優勝となりました。普段110～120を叩いている腕前で今回100とは信じられません。4年前HSG入会と同時に近所のスクールに入った成果が多少出て来たのかなあとと思っています。今後100切れるよう一層精進して参りたいと思います。</p>	入賞者名	林祥介	川崎寿夫	小西健司	黒澤靖郎	大豆生田勇	垣花寿雄	石川良雄	児矢野勇	岡田定五	渡辺清志	小西健司
		G	100	86	79	89	92	103	86	83	87	101	79
		H	35	18	9	20新	21	32	13	9	13	27	
		N	65	68	70	69	71	71	73	74	74	74	
		新H	22	12	6	15	20	31					
黒澤 靖郎氏は初参加(新Hは規定から3位削減率を適用)													
D組 5月28日	 <p>入会以来6年間、初優勝を夢見っていたが意識過剰のミスと大叩きに阻まれていた。今回、計らずも紅白帽を被っての初プレーで、心身とも“基本に立ち返った”途端いずれも解消され、ハンデにも助けられ授かった。真に同伴者との楽しいプレーが総べてと感謝です。</p>	入賞者名	向尾正昭	土屋弘行	山口幹夫	栗山均	高山省三	荻原賢重	深堀敏夫	吉岡富雄	泉勝夫	千葉優明	山口幹夫
		G	90	88	75	88	94	84	98	102	89	87	75
		H	19	16	2	15新	21	10	24	28新	13	10	
		N	71	72	73	73	73	74	74	74	76	77	
		新H	14	14	2								

第214回競技会成績

於 日立ゴルフクラブ

	優勝者のことば	順位	優勝	準優	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	BG
A組 7月16日	 <p>真夏の猛暑の中、ベスグロで優勝できたのは夢のようです。圧力を掛けず静かに見守ってくれた同伴者(二平、黒澤、名久井の諸氏)のお蔭と感謝しています。今回のスコアは年齢+3でしたので、今後は夢のエイジシユートに挑戦します。</p>	入賞者名	高砂 常義	高根 元	赤塚 淳	皆川 公	黒澤 光明	横須賀元也	岡村 参次	佐藤 幹夫	角田 啓輔	日向 成行	高砂 常義
		G	81	82	90	89	108	94	90	91	92	106	81
		H	14	13	19	17	36	21	15	16	17	31	
		N	67	69	71	72	72	73	75	75	75	75	
		新H	7	8	16								
B組 7月16日	 <p>日立シニア会のB組で一度は優勝してみたいという願いを今回叶えることができ、大変嬉しく思っています。私は約9年前の平成12年9月14日にC組で優勝しました。次回の組分け変更では、A組に入る年齢になったので、将来はA組でも優勝することが私の夢です。</p>	入賞者名	志村 浩道	梅村 和男	牧 英夫	原 弘	岡田 伸一	高崎 健三	佐藤 宏	渡部 正義	渥美 秀夫	江川 仁	岡田 伸一
		G	87	98	97	97	80	93	99	83	83	85	80
		H	17	27	25	25新	7	20	26	9	9	9	
		N	70	71	72	72	73	73	73	74	74	76	
		新H	12	22	22								
C組 7月30日	 <p>腰痛でゴルフから遠ざかっていたが治療の甲斐あって復帰が出来ました。2年のブランクからこんなに早く優勝できるとは想定外でした。痛みのある間は力まない素振り、これが良かったのかも。パートナーの木内さん、緑川さん、幸田さんには心から感謝しております。</p>	入賞者名	今井 信一	須江 二郎	佐藤 弑也	小西 健司	岡田 定五	城戸 勝弘	前川 磐雄	垣花 寿雄	高坂 七三	黒澤 靖郎	小西 健司
		G	81	83	92	79	86	92	94	106	92	92	79
		H	10	12	20	6	13	18	20	31	15	15	
		N	71	71	72	73	73	74	74	75	77	77	
		新H	7	9	18								
D組 7月30日	 <p>先輩の推薦で入会し2戦目に優勝出来るとは嬉しい御褒美となりました。ゴルフ歴は長いのですがパーブレイを目標にラウンドしています。今回、同伴者のプロ並ティショットに惑わされ、つい力が入って2回大叩き(8.9)残念。次回はハンデ相応の気楽ゴルフに徹したい。</p>	入賞者名	吉岡 富雄	泉 勝夫	高山 省三	加原 俊樹	飯塚 浩一	山口 幹夫	中村喜久男	佐藤 紘介	広瀬 英貴	木内 正	山口 幹夫
		G	99	86	94	99	97	76	85	92	86	93	76
		H	28	13	21	36新	24	2	11	18新	11	18	
		N	71	73	73	63	73	74	74	74	75	75	
		新H	22	11	19	22							

加原俊樹氏は初参加(新Hは規定から1位削減率を適用)

総務委員会

1. 会員数現況 (H21.7.21)

組	生年区分	前年度	入会	退会	現在
A	S9年以前	90	1	12	79
B	S10～S12	89	3	2	90
C	S13～S15	83	6	6	83
D	S16～	75	14	2	87
合計		337	24	22	339

2. 新入会員 (H21.4.1以降)

No	入会	氏名	出身	組	住所
1	4月	荻原 賢重	(日)	D	日立市南高野町
2	4月	服部 昭宇	(化)	D	北茨城市磯原町
3	4月	黒沢 靖郎	(国)	C	ひたちなか市稲田
4	4月	吉岡 富雄	(国)	D	ひたちなか市佐和
5	5月	河合 彰	(お)	D	ひたちなか市田彦
6	5月	水野 雄弘	(お)	B	日立市大みか町
7	5月	谷越 敏彦	(日)	A	水戸市金町
8	5月	後藤 吉徳	(線)	D	日立市城南町
9	5月	杉山 光彦	(線)	C	日立市塙山町
10	5月	目崎 敏博	(線)	C	日立市川尻町
11	5月	鳴沢 敏夫	(線)	D	日立市小木津町
12	6月	佐藤 一男	(本)	B	東京都墨田区太平
13	6月	有野日出夫	(日)	C	日立市金沢町
14	6月	佐藤 紘介	(線)	D	北茨城市中郷町
15	6月	門馬 直弘	(日研)	D	日立市石名坂町
16	6月	齋藤 一世	(日)	D	日立市中丸町
17	6月	高橋 正弘	(日研)	D	日立市南高野町
18	6月	菱沼 孝夫	(日研)	C	日立市西成沢町
19	6月	加原 俊樹	(電開)	D	那珂郡東海村
20	6月	原 弘	(日)	B	那珂郡東海村
21	6月	藤井 敏男	(日)	C	水戸市千波町
22	7月	多田 行雄	(日)	D	日立市中丸町
23	7月	大橋晴四郎	(線)	D	日立市かみあい町
24	7月	山木 和幸	(日)	D	那珂郡東海村

競技委員会

1. 平成21年度後半の日程

回数	場所	競技日(全て木曜日)
215回	日立GC	A・C合同 9/3 B・D合同 9/10
216回	大みかGC	A11/5、B11/12 C11/26、D12/3
217回	大みかGC	A1/28、B2/4 C2/11、D2/18
チャンピオン戦		3/11

※雨天中止の時は翌週月曜日

2. H21年度組別競技委員の紹介

組	担当委員名	アドレスと電話番号
A	山野 邦雄	kyamn920@net1.jway.ne.jp ☎0294-22-1299
B	碓 信吾	ikari-shingo1945@net1.jway.ne.jp ☎0294-36-6095
C	松浦 諄	a-matuura@net1.jway.ne.jp ☎090-5236-8299
D	吉井 莊三郎	yoshii.s.s@nifty.com ☎029-298-7031

3. 退会者 (H21.4.1以降)

No	退会	氏名	出身	組	事由
1	4月	久米 靖	(多)	A	健康上
2	4月	根本 清	(線)	C	自己都合
3	4月	杉山 靖	(計)	C	健康上
4	4月	清宮新一郎	(線)	A	健康上
5	4月	梅田 実	(と)	A	自己都合
6	4月	菅原 寧	(日研)	A	健康上
7	4月	杉江 俊夫	(日)	A	自己都合
8	4月	新井 康彦	(多)	B	自己都合
9	4月	伊藤 梧朗	(お)	A	健康上
10	4月	竹下 一成	(多)	C	健康上
11	4月	渡辺 孝雄	(日)	C	自己都合
12	4月	山崎 善弘	(国)	A	健康上
13	4月	進藤 勲夫	(多)	C	自己都合
14	4月	浅野 次夫	(国)	A	健康上
15	4月	園部 正	(日)	C	自己都合
16	4月	伊藤 秀雄	(化)	A	自己都合
17	4月	今山 康	(日)	B	自己都合
18	5月	眞田 高宥	(日)	D	自己都合
19	6月	須田 長治	(日)	A	健康上
20	6月	須貝 弘	(日)	A	自己都合
21	6月	久保 裕	(お)	D	自己都合
22	6月	川上 直衛	(日)	A	健康上

4. コース除草作業 協力御礼

6月3日に会員16名により、早朝より大みかコースの除草作業を実施しました。今回は5番ホール後ろ側のバンカーを重点的に行ないました。すっかりきれいになりました。ありがとうございました。

5. 年会費納入のお願い

年会費(3,000円)の未納の方は、次回競技会時又は、銀行振込でお願いします。納入無き場合は、退会扱いになりますのでご注意ください。

- ・振込先：常陽銀行 免平支店 店番号103
- ・口座番号：1332207
- ・名前：日立シニア会代表 石川 隆宏

エチケット委員会

【スローガン】 楽しみつ ゴルフは 正しく 美しく
【目 標】 スピーディプレーの励行 (6H 1時間 40分以内)
【基本の心得】 ① 速歩 ② 気配り・目配り ③ 手順・段取り

1. スピーディプレーの心得 (その3)

目標を実現するために、大みかコースでの心得をシリーズで掲載します。プレーで実践して下さい。

行動時点	心得のポイント
プレー中は常に	すべてのショットは40秒以内に終わらせる
	前の組との間隔は空けない
	「遠球先打」の原則を守り、同伴者の球の前に出ない
バンカーでは	レーキは持ってからバンカーに入る
グリーンでは	パットの読みは果敢に、決断は早く
	残ったショートパットは、他人のラインに注意して続けてプレーする



ショットは40秒以内に

2. 研修会Q & A (その2) 研修会での質疑事項をシリーズで掲載しますので参考にして下さい。

区分	番号	質疑事項	措置の要点	適用規則 (違反時の罰打)
マナー	1	ホールアウト後、グリーンの外側を回る決まりはあるのか、理由は何か?	①マナー・エチケット集のP14(10項)に記載がある ②後続組に打ち易くし、グリーン上の安全と芝の保護の為	—
ルール	1	バンカー内にクラブは置けるか? 置いたクラブは交換できるか?	①クラブを置く事が出来る ②交換出来るが、取り置き時にライのテストにならぬ様注意要	規則 13-4 (1b) (2 罰打)
	2	球が松林に入った。打てそうにないのでアンプレヤブルの処置をしたいが、その時のやり方は?	1 罰打を加えて、次の三つの中から1つを選ぶ ①最後にプレーした箇所に来るだけ近い箇所ドロップ (ティーグラウンドならティーアップができる) ②ホールと球を結ぶ線上で、球位置より後方へドロップ ③球から2クラブ長以内でホールに近付かない箇所ドロップ	規則 28 (2 罰打) ①のやり方は 規則 20-5 (2 罰打)
	3	カップ近くで、OKと思いマークせず球を拾い上げたが、間違いに気づき球を戻してからやり直したが、罰は?	①グリーン上でマークせずに取り上げたことで1 罰打 (注意)やり直したからよいが、若し次ホールのストローク前にやり直さなければ競技失格	規則 16-1b 規則 20-1 規則 3-2

3. HSGのローカルルール追加事項 (研修会での要望と提案をもとに設定しました。H21/4から実施)

- 1) 後続組に打たせた球が、グリーン上でプレーの妨げになるとしてその球が前の組により拾い上げ、リプレーされた場合、後続組の競技者はその自球をそのまま打ってもよい。
(プレーの妨げになる球の拾い上げとリプレーを局外者が行う場合の適用規則は見当たらないので、現状のプレー通りとする)
- 2) ショートホールで、飛球線上のホール手前にあるニヤピンの旗は、後続組に打たせる際、ホール中心の同心円上で、旗のみを横へ移動することを推奨する。(本来、旗は球と同じ位置だが、ショットの邪魔にならぬ様に横へずらしておく)
- 3) バンカー内の砂流出での亀裂、地面のひび割れは異常なグラウンド状態とし、そこにある球はニヤレストポイントからホールに近付かず1クラブングス以内にドロップできる。(異常グラウンドでの救済を追加)
- 4) 強風等で散乱した木の枝や松かさ等が球に接していて、それを取除く時に球が動いた場合は、罰なしに球をリプレーしなければならぬ。(本来は1 罰打だが、異常なインペディメント状態での救済を追加)

4. H21年度の研修会の予定: 10月以降、皆さんの積極参加をお待ちしています。

- ・場所; 大みかゴルフコース
- ・集合時間; 7:45
- ・内容 ①マナー・ルール事前研修 ②18ホールプレー ③マナー・ルール課題研究 ④Q & A ⑤実技個別研修

回数	第10回	第11回	—	第12回	第13回	第14回
期日	4/6(月)	6/11 雨天中止	8月 酷暑中止	10/8(木)	12/10(木)	H22/2/25(木)

シニア山柳(2) 入選五席「ゴシック」

毎日の 素振り効果で 球が飛び
 女子プロの どこ見てるんだ 友の目は 茶園 悦男
 朝一の ナイスショットで リラックス 高山 省三
 載ればよし 寄れば儲けが チップイン 土屋 弘行
 欲の攻め 手中のパーが 逃げて行く 飛田 修二
 給付金 クラブ買い替え 国のため 長瀬寿美雄
 コキコキと 骨きしませつ ゴルフする 名久井徳弥
 川柳を 書けずに受賞を 後悔し 名取 武
 優勝で ハンデカット 次ブービー 二平 豊治
 炎天も これまた涼し この快打 林 祥介
 紅白帽 被るとゴルフ 巧くなり 牧 英夫
 ゴルフでも 錯覚悟りの 走馬燈 向尾 正昭
 グリーン上 距離感倍で 結果よし 八木 秀幸
 若い頃 ここまで飛んだと 同伴に 山口 幹夫
 準優勝 気になる怖い 新ハンデ 山野 邦雄
 ニューボール 朝一ショットで 白い杭 横田 擴
 朝一の ショットで判る 今日の出來 吉岡 富雄
 待ち過ぎて 力余って 地面打ち 吉田 晴彦
 綿引 邦彦

10ページの掲載分と合わせてご覧下さい。

訃報 元副会長の鈴木三郎殿は7月23日ご逝去されました。ここに謹んでお悔やみ申し上げます。

*平成21年度役員 (◎: 委員長 ○: 副委員長 下線: 新任)

会 長	山崎 精二	名誉会長	佐藤 一男
副 会 長	会員増強担当 委員会担当	吉田 晴彦(日製)	近藤 晋司(電線) 萱野 宏(化成)
監 事	石上 維宏	二平 豊治(総務、エチケツト)	阿部 章(競技、広報)
顧 問	斎藤 隆	児矢野 勇	一木 利信
総 務 委 員 会	◎佐藤 弑也	石川 隆宏	高山 省三 向尾 正昭
競 技 委 員 会	◎内藤 凱夫	野田 仁郎	袁輪 勉 松浦 諄 石川 良雄 碓 信吾
	吉井 莊三郎	荻原 章	
	山野 邦雄	山口 幹夫	
	斎藤 宏資	佐野 司	
エチケツト委員	◎中津川 恵一	中野 文夫	
	酒井 功一	梅原 昇	
	笠井 大史	牧野 淳一	
広 報 委 員 会	◎(兼)阿部 章	○千葉 優明	
	鈴置 昭	四十物雄次	
	中村喜久男	堀江 慶宏	
	澁口 七郎(アドバイザー)		



平成21年度日立シニア会役員の皆さん

今年度から「名誉会長と会員増強担当副会長」を新設しました。

編集後記

- ◆平成21年度総会の席上、広報委員会から「5位・10位に入賞された方にも執筆依頼」をお願いしたところ、A～D組までバランスよく入賞者の皆さんからご支援頂き、第26号の紙面を満たすことができ心から御礼申し上げます。
- ◆会報の紙質についてのご意見を頂いておりますが、印刷技術と経費の面から同等であり、今後も変えないことに致します。
- ◆澁口広報委員長が健康上の理由から退任し、後任委員長として阿部章競技・広報担当副会長が兼務することになりました。また副委員長を新設し千葉優明が担当します。澁口はアドバイザーとして今後も支援を続けていきます。
- ◆広報委員の橋本正明と小西健司が退任し、新たに中村喜久男と堀江慶宏が就任しました。

第26号編集担当 澁口 七郎